

# 看護大学 だより

#26

新しい学び・人・キャンパス  
福岡看護大学の魅力を  
ご紹介します!



## 学生主体のオープンキャンパスを実施して

第2学年 宮久敬司、八木翔太

今回のオープンキャンパスはこれまでとは異なり、我々学生が主体となり行いました。学生主体で実施することによる良さや難しさを体感できました。良さとしては、参加してくださった高校生との距離が近く、会話が弾み、直に学生同士の協力関係や明るさをアピールできたと感じました。難しいと感じた点は、学校の特徴や入試についての説明を解りやすく伝えられなかったことです。大勢の前に立ち話すことにあまり慣れておらず、緊張で説明中に止まってしまいうことも多々ありました。参加された方々に、わかりやすい！この学校に来たい！と思ってもらえるように、今後はよりしつかりと準備をしてオープンキャンパスに臨んでいきたいと思えます。(宮久敬司)

今回のオープンキャンパスに参加させていただいて、昨年よりも学生主体のオープンキャンパスになっていったと思います。今回は在学生と高校生との距離が近づき、より福岡看護大学のことを知っていたただけではないかと感じています。昨年以上に在学生交流会を発売に行うことができ、私たち学生の生の声を聞いて「大学とはこういうもの」など本学の特徴を知った上で、大学選びの参考にしていただければ嬉しいです。(八木翔太)



## only oneのわたしを探して

# 短大 VOICES #26

夢を叶える場所  
「福岡医療短期大学」  
多くの出会い・絆を育てている  
短大の情報をお届け!



小園 知佳

福岡医療短期大学  
11期生

専攻科修了後、福岡歯科大学医科歯科総合病院から広島大学病院歯周病科に所属し、現在、ベトナムのNUSSEI DENTAL CLINICに勤務しながら、現地で歯磨きに関する研究を進めると同時に、週末には寺院で「青空ブラッシング教室」を開催しています。

◆歯科衛生士(以下、D.H.)が主役

D.H.といえば歯科医師の補助役と多くの方は認識されますが、D.H.は自ら責任を持ち、患者さんの口腔健康管理を支援し、改善へと直接導くことができる職業です。人に伝えることや行動変容を促すことは簡単ではありません。どのようなコミュニケーション技術の働きかけによって、行動変容が起きるのかは未だにどの文献を探しても見当たりません。

だからこそ、D.H.は、患者さんの心に働きかける自分流の技法を見つけ、患者さん自らが行動を開始するきっかけを作り出すことができる価値ある職業だと実感しています。この成功体験の積み重ねは自己効力感に繋がり、様々なことに挑戦すること、人は成長していくと思っています。

私の only one の evidence を、世界で証明する為に、ベトナムという土地から挑戦しています。

私は「歯科衛生士」に魅了され、職を通じて自分をいかして生きています。

